



横浜で学び、
横浜から飛び立つ

All YNU

YNU Connect

A community for alumni students, faculty,
staff and friends of
Yokohama National University

校友会会報誌

ALL YNU

vol.11





校友会会長メッセージ

共に創る、横浜国立大学の未来

梅原 出 横浜国立大学 学長／
横浜国立大学校友会 会長

校友会会長に就任いたしました梅原出です。

横浜国立大学は今、多様性を尊重し、誰もが自分らしく学べる環境づくりを進めています。校友会もその一翼を担い、皆さんの挑戦を支える場として、さらに進化してまいります。

卒業生と在学生在がつながり、知と経験を共有することで、新たな価値が生まれます。校友会はその橋渡し役として、皆さんの未来を創る仲間として、力強く支援してまいります。



UMEHARA Izuru

1987年富山大学理学部卒業、1989年富山大学大学院理学研究科修士課程修了、1992年筑波大学大学院工学研究科博士課程修了。2000年横浜国立大学工学部助教授、2009年横浜国立大学大学院工学研究院教授、2019年横浜国立大学理事・副学長、2021年横浜国立大学学長に就任。2025年横浜国立大学校友会会長に就任。



学生を実社会へとつなぐ真ん中に、
YNU校友会と同窓会があります



YNU モニュメント



みはるかす碑



contents

02 校友会会長 メッセージ

04 校友会活動のご紹介

【学生支援】 横浜港ナイトクルーズ／異文化体験プログラム／部活動団体表彰／キャリア教育／
経営者が語る これからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ／
5学部と校友会共催の講演会／地域連携シンポジウム2025／
卒業生によるマスコミ就活応援セミナー／「横浜経営者の会」による模擬面接会／
卒業生による模擬面接会／キャリア・アドバイザーの派遣／キャリア・サポートルームの紹介

08 YNU卒業生からのメッセージ

10 部活動・サークル等紹介

11 校友会からのご報告

12 校友会 INFORMATION／WEB会員登録



横浜国立大学校友会からのお知らせ

(1) 2025年11月22日(土)に横浜国立大学校友会総会の開催を予定しています。会員(学生)はもちろんのこと会員の保護者の皆様も参加いただけます。総会の詳細は校友会ホームページに掲載いたします。なお、当日横浜国立大学では、横国 Day(ホームカミングデー)を開催予定です。こちらにも参加いただけます。開催内容は横浜国立大学ホームページで確認願います。

(2) 2025年12月5日(金)に、横浜経営者の会による「模擬面接会」を大学と共催で開催を予定しています。参加企業の現役の人事担当者から直接アドバイスが受けられます。昨年度の主な参加企業は、荏原製作所、相模鉄道、横浜銀行です。就活中の学生さんやこれから就活をする学生さんどなたでも参加が可能です。詳細は後日校友会ホームページ等に掲載いたします。

☀ 校友会学生幹事会Seagullsの活動 💡

学生の、学生による、学生のための組織

学生の多くは学部やサークルの中ではいろいろな人とかかわっていると思います。しかし学生や大学がさらに成長していくためには、そうした壁を越え、学生が主となって社会人とも積極的に交流をしていく必要があります。そこで「学生の、学生による、学生のための組織」として学生幹事会 Seagulls が2016年3月に立ち上がりました。Seagullsでは、「新入生歓迎会」「卒業生との交流会」の企画・運営を学生主体で行っており、学部を超えた交流と YNU のブランドアップを目指し活動しております。既存企画の改善や新規企画の発案など、YNU をより良くしたいと思う熱い学生たちがアウトプットできる場所が Seagulls にはあります。これを読んだあなたも我々と一緒に YNU を改革しませんか？

学生幹事募集中!!



Seagullsでは校友会の活動と一緒にサポートしてくれる学生幹事を募集しています。幹事一同大歓迎ですので、ご連絡お待ちしております。

連絡先 e-mail : koyukai@ynu.ac.jp



学生支援

校友会の活動

横浜国立大学校友会による 学生支援プログラム

横浜港ナイトクルーズ

2025年5月15日(木)19:00より、「横浜港ナイトクルーズ」を開催しました。当日は新入生、保護者、同窓会関係者など約140名が参加し、風もなく穏やかな天候のもと、心地よいクルーズを楽しみました。

本学卒業生が社長を務める「高久製パン」の美味しい各種パン(食べ放題)と飲み物を手に、校友会事務局長による横浜港の見どころガイドに耳を傾けながら、参加者は学生同士やご家族で写真を撮り合うなど、横浜港の美しいナイトビューを満喫しました。



異文化体験プログラム



2024年6月20日(木)、校友会支援による「異文化体験プログラム」として、「Discover KABUKIー外国人のための歌舞伎鑑賞教室ー」を開催しました。

「Discover KABUKI」は、歌舞伎の魅力を海外の観客に伝えるためのプログラムで歌舞伎の素晴らしさを感じる貴重な体験となりました。他にも「大相撲一月場所」「English RAKUGOー英語落語ー」などが実施され多くの外国人留学生が参加しました。

部活動団体表彰

2025年5月7日(水)と5月9日(金)、令和6年度に顕著な成績を収めた部活動団体に校友会筆頭副会長の梅原学長から活動奨励費を贈呈しました。

校友会では、部活動団体表彰を行い、部活動の支援と大学のブランドアップを目指します。

<受賞団体> 陸上競技部、少林寺拳法部、横浜AERO SPACE、オリエンテーリング部、硬式野球部



横浜国立大学校友会は、毎年、新入生から卒業間近の学生たちに向けて、学修、研究、就職などさまざまなシーンに寄り添う支援プログラムを準備しています。その一部をご紹介します。

校友会の
学生支援
オールYNUで
社会と学生を
つなぐ

キャリア教育

(横浜経営者の会、同窓会が協力)

キャリア教育、グローバル人材育成、学部横断的講演会を通じて、ALL YNUの力で学生を社会へ、世界へ。

1年次	ビジネスの基本を体感する	まなび座	自分たちで問題をみつけ、チームで解決策を見出し、発表というプロセスを通じて課題解決力を鍛える	
全学年	貴重な体験談等からグローバル世界への対応の基礎を学ぶ	グローバル化と日本人	海外勤務経験者もゲスト講師に、異文化理解とコミュニケーションを学ぶ	
2年次以上	トップ経営者による講義	グローバルビジネス実践論	主要業界のグローバルビジネスで活躍したビジネスマンによる実践講義	
全学年	早くから広く社会を知る	経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ	トップ経営者が企業経営について学生に直接語る貴重な機会	
5学部と校友会共催の講演会				
視野を広げ世界を鳥瞰し、将来の進路や人生を考える参考に				

経営者が語る これからの企業戦略・ イノベーションと 若者へのメッセージ

企業経営者が、会社概要、企業内容のPRに加え、やりがいを持って生き生きと働いている社員の紹介を行います。

学生が就職時に業界、企業選定をする良い判断材料となり、就職機会の拡大につながることを目的としています。

2025年度トップ経営者による講義(全15回)

1	横浜国立大学、校友会	経営学部教授、理事・事務局長
2	デロイトトーマツコンサルティング	ファイナンシャルアドバイザー・マネージャー
3	(株)オカムラ	常務執行役員 コーポレート担当
4	京浜急行電鉄(株)	新しい価値共創室部長
5	日本発条(株)	常務執行役員 研究開発本部長
6	(株)サカタのタネ	上席執行役員
7	コーン・フェリー・ジャパン(株)	特別顧問
8	コマツ	ソリューション本部改革室長
9	(株)アイネット	代表取締役兼専務執行役員
10	日揮ホールディングス(株)	専務執行役員 CHRO
11	元内閣府	大臣官房審議官(科学技術政策担当)
12	(株)有隣堂	代表取締役社長
13	(株)TKC	取締役 公認会計士 税理士
14	(株)荏原製作所	取締役会長
15	元三菱商事(株)	代表取締役副社長、日本銀行審議委員

5学部と校友会共催の講演会

令和6年度は、下記のとおり開催しました。

教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部の各学部と共催で合計5回開催。視野を広げ世界を鳥瞰し将来の進路や人生を考える参考となるよう社会で活躍する方々を講師としてお招きしています。学生は、原則としてどの講演会にも参加することができます。

教育学部	講師：谷田部 博貴氏(谷田部会計事務所 公認会計士・税理士) テーマ：これでわかる！学校の先生のマネープランと働き方2024
経済学部	講師：山口 廣秀氏(元日本銀行副総裁 現日興リサーチセンター理事長) テーマ：中央銀行の歴史・役割・理念
経営学部	講師：清 威人氏(エイムネクスト株式会社 代表取締役社長) テーマ：LPWAを活用したスマートタウン構築と推進における課題
理工学部	講師：折井 靖光氏(Rapidus株式会社 専務執行役員・3Dアセンブリ本部長) テーマ：新次元への架け橋：チップレット技術による半導体革命～時間は未来から流れる～
都市科学部	講師：佐々木 葉氏(早稲田大学理工学術院 教授 土木学会 会長) テーマ：土木・建築 女性・男性 まちづくりはみんなの仕事

地域連携シンポジウム2025

ー地域実践アワード/2050年までをシミュレーションし、創造するin2025ー

2025年2月13日(木)に開催された「地域連携シンポジウム 2025 ー地域実践アワード /2050年までをシミュレーションし、創造する in2025 ー」では、27のプロジェクトが各々の取り組んだ成果を発表しました。

学生たちは、プロジェクトごとに各地域における取り組みを紹介し、ポスターセッションでは来場者からの一つ一つのご質問にお答えし、活動の報告をしました。



卒業生によるマスコミ就活応援セミナー



2024年7月19日(金)、対面形式による「マスコミ就活応援セミナー」が開催され、学生約26名が参加しました。

当日は、本学卒業生である朝日新聞記者とNHK記者をお迎えし、マスコミ業界の最前線での体験談や、ご自身の就職活動の経験を踏まえた、後輩への丁寧なアドバイスをいただきました。

参加した学生からは、「非常に参考になった」「業界への理解が深まった」など、好意的な感想が多く寄せられ、充実したセミナーとなりました。



朝日新聞記者
寺島笑花氏



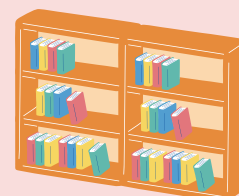
NHK記者
瀧本菜々美氏

「横浜経営者の会」による模擬面接会

2024年12月13日(金)、「YNU 横浜経営者の会」と横浜国立大学および校友会の共催により、対面形式で模擬面接会を開催しました。

「午前の部」「午後の部」の2回に分けて実施し、「YNU 横浜経営者の会」からは8社にご協力いただきました。学生の参加者は18名で、実践的な面接体験を通じて貴重な学びを得る機会となりました。

終了後に実施した学生アンケートでは、「大変満足」との評価が多く寄せられ、参加者の高い満足度がうかがえました。



卒業生による模擬面接会

(同窓会・大学共催)

就職支援のための模擬面接会を2024年11月7日(木)に横浜国立大学教育文化ホールにて開催しました。富丘会、友松会、名教自然会と学生支援課の共催で行われ今年で10回目となります。学生26名、面接官16名が参加し、集団面接を行いました。面接後は面接官から一人一人にフィードバックを行いました。学生からも積極的に質問があり、真剣に臨む姿が伝わりました。参加した学生からは、「具体的なフィードバックを得られたことがとてもためになった」「面接官の視点を直に聞くことができたのが大きな収穫だった」といった声が寄せられました。



キャリア・アドバイザーの派遣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在 WEB と対面の両方にて実施

校友会と同窓会は、就活支援のために各業種で採用・営業・企画など経験豊富な OB・OG をキャリア・アドバイザーとして大学に派遣しています。

個別就職相談は、1回45分、1対1で学生の相談にのり、年間を通してさまざまなアドバイスや面接指導、エントリーシートの添削を行っています。

昨今の就職活動における面接は1次オンライン、最終対面など両方を行うことが主流となっていることから、WEBと対面の両方のハイブリッド方式にて相談を行っています。



まずは キャリア・
サポートルームへ
お越しください！

就職サポート内容（上記の他に）

- 就職支援行事の開催
- 先輩方の進路状況の閲覧
- 学外就職イベント情報の入手
- キャリア・サポートルーム WEB サイト、LMS、オンライン掲示板、Xでの情報発信

学生センター3階
(キャンパス内中央に位置)



キャリア・サポートルームの紹介

きめ細やかなキャリア・就職支援

キャリア・サポートルームでは、会社案内、求人票、会社四季報など就職に関する刊行物、日本経済新聞、ビジネス誌などを取りそろえています。また、インターンシップ情報、OB・OG名簿の閲覧、公務員関係資料なども閲覧できます。さらに、キャリア・アドバイザーによる就職相談（予約制）も行っていますので、就職活動で悩んでいることがあったら、気軽にお立ち寄りください。



X (旧 Twitter) でも
情報発信
しています





(左から2人目)

下山翔平さん ('25教職大学院修了)

神奈川県内高等学校保健体育教諭

教員 # 成長

教員最高

このたびは、大学時代の思い出と後輩へのメッセージをお届けするという貴重な機会を与えてくださりありがとうございます。

まず後輩たちへ一言「教員は楽しいぞ!」と伝えたいです。まだ教員になって間もないですが、本当に毎日が楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいます。

学生時代に頑張った授業研究や教員採用試験での勉強、大学の講義、ゼミの教授が話していたことは、授業現場で生かしている気がします。学生時代の勉強は大変でしたが頑張って良かったと思っています。部活動に関して、私が12年間取り組んできた砲丸投げの経験を活かして、今は陸上部の主顧問を持たせてもらっています。授業や部活動で、生徒の成長を目の当たりにすると本当にやり甲斐を感じます。

いずれ学校現場でお会いしましょう。お待ちしております。

SHIMOYAMA Shohei

教育学部 2023年卒、教職大学院 2025年修了。現在、神奈川県内の高等学校保健体育教諭。陸上競技の社会人チームに所属し、競技継続中。

challenge # alumni



YNU卒業生からのメッセージ

日本全国・世界各地で活躍する卒業生から、
大学時代の思い出と後輩へのメッセージをお届けします。

寄り道脇道回り道しかしそれらも全て道!

コロナ真っ只中の入学で人間関係の構築に苦労しましたが、峰沢国際交流会館での寮生活を通して、全国各地から集まった志の高い友人たちに出会うことができました。ある時は勉強を教え合い、またある時は朝までゲームに興じたりと、家族のように絆を深める充実した日々でした。

寮の仲間を伝ってさらに人脈が広がっていき、同級生や後輩と共に新規サークルを立ち上げ、「アイドルコピーダンス」というジャンルで大学非公認ながらも全国大会に出場することができました。

大学での学習は専門性が高く、一朝一夕に役立つものではありません。課外活動は、それらを自分なりに生かす方法を見つける手がかりになります。本学に通われている皆さんは、一芸にとどまらない能力を兼ね備えているはず。ただ学力が高いだけの人で終わらないために、勉強以外にも沢山の挑戦をして、大きな夢や目標を叶えてほしいです。

YAMAZAKI Sara

サンスター文具株式会社にて、販売管理・出荷データの分析と、全国各地で開催される文具イベントの運営業務を担当しています。



山崎瑳来さん ('24経済学部卒)

サンスター文具株式会社

寮生活 # ダンス # 挑戦





高野安紀子さん ('22経営学部卒)

ニッセイアセットマネジメント株式会社
海外業務部

留学 # 友情

かけがえのない大学生活

学生時代の経験はかけがえのないものばかりです。

混声合唱団に在籍し、コロナ禍の困難な時期に団長を務めていましたが、活動が制限される中で何ができるかを模索した日々は貴重な経験となりました。ベトナム留学では多様な価値観に触れ、自分の視野の狭さに気付かされました。

ゼミでの財務・非財務情報分析は今の仕事に直結し、大学での学びの大切さを日々実感しています。

また、大学時代の交友関係も私にとってかけがえのない財産です。卒業式で大森明先生から「大学時代の友人は最後の利害関係のない友人」との言葉をいただき、今もその意味を実感しています。

在学生の皆さん、ぜひ多くのことに挑戦し、人とのつながりを大切にしてください。

TAKANO Akiko

経営学部2022年卒。ニッセイアセットマネジメント株式会社の海外業務部にて、海外の運用会社の商品の提供に携わっています。

諦め悪く続けること ～研究の面白さに魅せられて～

私は、大学入学後に学問の面白さに魅了されました。機械工学EPの先生方、研究室の指導教員には、大変感謝しています。大学教員を志して進学した博士課程後期では、必死にやっても研究成果が出ない日々でした。今から振り返れば、思い通りに進まないのが研究で、当時の私は真の研究を知らなかったのですが、学位審査が迫る中で「もうやめよう」と幾度も思いました。そのような状況でも研究活動そのものは面白く、諦めきれませんでした。何とか学位を取得して、今では大学教員として楽しく研究しています。

「努力は報われる」とは私は必ずしも思いません。諦めざるを得ない場面もあるでしょう。だからこそ、「諦めずに続けること自体が素晴らしい」と自分を褒めてあげてください。人生の先輩から夢に向かって頑張る後輩にエールを送ります。

NATSUMEDA Chikako

2016年理工学部 機械工学EPに入学、2025年環境情報学府にて博士(学術)を取得、修了。
現在は佐賀大学 理工学部 機械工学部門 助教



榎田智香子さん

('25環境情報学府修了)

佐賀大学理工学部助教

研究 # 継続



安藤結香子さん ('25都市科学部卒)

参議院事務局

挑戦 # 自由

選択肢を広げる時間に

大学に入学してからの4年間は振り返ってみれば、とりあえずなんでも挑戦してみるの精神で動いていたような気がします。

1年でいきなり難しい授業をとってしまい、周囲が諦める中必死に勉強したり、元々前に出方ではないのに、サークルの部長になって新歓や学祭等を行ったり。

色々なことに挑戦して、大変な思いもたくさんしましたが、それぞれの経験を経て、自分の選択肢を広げるきっかけにもなった気がしています。

大学にいる4年間は、誰にも行動を縛られない自由な時間だったと思います。時間はたくさんあるので、その中で色々なことに積極的に挑戦して、その中で自分のできることや好きなことを見つけて、自分の選択肢を広げていってほしいと思います。

ANDO Yukako

都市科学部都市社会共生学科、2025年卒。
現在は参議院事務局で調査部門の取りまとめを担当。

部活動・サークル紹介

SPORTS & CULTURE

少林寺拳法部

[https://www.instagram.com](https://www.instagram.com/ynushorinji?igsh=0DdhZDhmMjF0aGph&utm_source=qr)

[/ynushorinji?igsh=0DdhZDhmMjF0aGph&utm_source=qr](https://www.instagram.com/ynushorinji?igsh=0DdhZDhmMjF0aGph&utm_source=qr)



大学から始める少林寺拳法 ——心も体も強くなる武道

突然ですが、みなさんは少林寺拳法をご存じですか。少林寺拳法は1947年に香川県で始まった日本の武道です。相手を倒すことが目的ではなく、護身術として「自分や相手を守るための技」を学びます。技だけでなく、学科という時間を通して物事の見え方も学ぶため、心も体も鍛えられます。

こんな少林寺拳法、大学から始める人がほとんどです。横浜国立大学少林寺拳法部は、現在部員27名のうち、9割が大学から初めています。努力次第で大会でも活躍でき、昨年は関東学生新人大会で第2位、全日本学生大会で第1位、横浜市民大会では表彰台を独占しました。

そして何よりの魅力は、個性豊かで思いやりのある仲間たち。活動は月・木・土曜日、武道場で行っています。興味のある方はぜひお越しください！



横浜AEROSPACE

https://x.com/ynu_birdman?s=21



鳥人間コンテストへ、 自作機で空を飛ぶ！

鳥人間サークル「横浜 AEROSPACE」は、琵琶湖で開催される鳥人間コンテストへの出場を目指し、人力飛行機の製作に日々取り組んでいます。翼幅30mを超え、重量は40kg未満という超軽量構造の機体は、骨格となる軽量のカーボンパイプから、翼、フレーム、プロペラに至るまで、ほぼ全てを手作業で自作。さらに、破壊試験や滑空試験、安全確認も重ね、本番に挑みます。

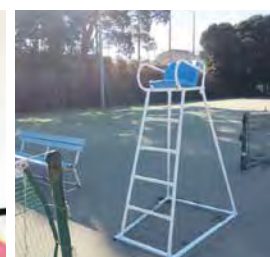
コロナ禍では大会中止や活動制限により廃部の危機に直面しましたが、OBや他大学との技術交流により再興。昨年度は過去の機体を改修して10年ぶりの出場を果たし、記録を更新。独自構造が評価され、審査員特別賞も受賞しました。

今後も記録更新を目指して活動を続けていきます。活動の様子はX（旧 Twitter）・Instagram・公式 HP にて公開中。応援よろしくお願いします！

スポーツ支援プロジェクト

スポーツ関連設備の整備

- ・体育館エントランスの改修
- ・体育館製氷機、ウォータークーラーの更新
- ・野球場ベンチの更新
- ・テニス審判台の更新



校友会からのご報告

令和6年度活動・決算報告

令和6年度事業報告および決算関係書類については、令和7年5月20日(火)に校友会監事4名による監査で、「適切である」との報告を受け、同年5月29日(木)に開催された理事会および評議員会において承認決議されました。令和6年度の主な活動は下記のとおりです。

1. 入学時間連事業（新入生向け）

(1) 新入生入会記念品

令和6年度4月入学の新規入会者に、入会記念として、校友会ロゴ入り特製バインダーを作成し、会員証交付時に配布。

(2) 新入生歓迎会（学生幹事会）

学生幹事会が主体となり6月14日（金）に第1食堂にて開催。

(3) 横浜港ナイトクルーズ（2回開催）

- ①5月24日（金）に第1回を開催、
新入生134名、教職員、各同窓会関係者22名が参加。
②10月25日（金）に第2回を開催、
新入生111名、教職員、各同窓会関係者22名が参加。

(4) 学事暦カレンダーの作成

学事暦カレンダー6,250部作成し、新入生及び学部学生に送付。

2. 広報活動事業

(1) 校友会会報誌10号の作成

校友会会報誌「ALL YNU」第10号を29,700部作成し、卒業生、在校生、各同窓会、教職員、校友会関係者等に送付。

3. 学生活動の支援事業

3-1 学生活動事業

(1) スポーツ支援プロジェクト

- ①令和5年度に顕著な成績を収め課外活動表彰を受けた6団体(※)に副賞(活動奨励費)100,000円を贈呈。
(※)オリエンテーリング部、硬式野球部、陸上競技部、スポーツチャンバラ剣道部、芸術文化創作サークル「ART×ENT」、ヨット部
②スポーツ関連施設整備
体育館製氷機、ウォータークーラー、野球場ベンチ、テニスコート審判台の更新、体育館エントランスの整備。

(2) 大学祭（常盤祭）

大学祭実行委員会に対し大学祭(常盤祭)開催経費等130,000円を支援。

3-2 国際交流関係事業

(1) 海外留学促進事業

IELTS対策講座開催経費を支援。

(2) 異文化体験プログラム

折り紙ワークショップ、七夕祭り in YNU、外国人のための歌舞伎鑑賞会、英語落語鑑賞会、大相撲観戦の開催等経費を支援。

(3) 日本語スピーチ大会

日本語スピーチ大会の開催経費を支援。

(4) 海外教育交流活動支援事業

YOKOHAMA-SXIPプログラムによる協定校から受入れの学生・教員との交流会、カルチャーツアー等の実施経費を支援。

(5) 留学フェア・海外同窓会（新規）

留学フェアに参加する教職員の参加費、旅費・宿泊費及び海外同窓会開催経費を支援。

3-3 キャリア教育関係事業

(1) 卒業生による就職セミナー

卒業生によるマスコミ就活応援セミナーの開催経費を支援。

(2) キャリア教育「グローバルビジネス実践論」（ビジネス中心）

海外駐在経験者を講師としたグローバルに活躍できる人材養成を狙いとした全学部2年生以上対象の専門科目。講師謝金・コーディネーター謝金の支援。

(3) キャリア教育「グローバル化と日本人」（異文化中心）

異文化理解とコミュニケーション力養成を狙いとした全学部対象の教養科目。講師謝金等を支援。

3-4 地域課題解決支援事業

(1) 学生による地域課題解決事業

学生による地域と連携した課題解決27プロジェクトに@20,000円を支援。

正味財産増減計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度(2024)	前年度(2023)	増 減
【収入の部】			
1. 会費収入 ・新入会員 会費収入	30,360,000	31,860,000	△ 1,500,000
2. 雑収入 ・寄附収入 ・受取利息収入 ・その他雑収入	0 26,175 36,000	10,000 438 92,762	△ 10,000 25,737 △ 56,762
雑収入計	62,175	103,200	△ 41,025
収入合計（A）	30,422,175	31,963,200	△ 1,541,025
【費用の部】			
1. 事業費 ・入学時間連事業 ・広報活動事業 ・学生生活支援事業 ・全会員対象事業 ・大学支援事業	3,621,779 2,225,419 7,203,498 2,996,269 11,135,299	3,450,371 2,406,837 6,414,140 2,137,363 10,583,074	171,408 △ 181,418 789,358 858,906 552,225
事業費計	27,182,264	24,991,785	2,190,479
2. 管理費 ・事務局諸経費 ・会員管理費 ・事務局人件費	1,697,203 868,076 5,692,683	1,440,418 865,128 4,979,545	256,785 2,948 713,138
管理費計	8,257,962	7,285,091	972,871
3. 予備費 ・予備費計	70,201 70,201	0 0	70,201 70,201
費用合計（B）	35,510,427	32,276,876	3,233,551
収支差額（A）－（B）	△ 5,088,252	△ 313,676	△ 4,774,576
期 首 残 高	45,075,850	45,389,526	
期 末 残 高	39,987,598	45,075,850	

3-5 その他の学生生活支援事業

(1) 5学部との共催講演会

5学部と校友会が共催し、下記の通り開催。講師謝金、講演録作成経費等を支援。

- ・教育学部・・・谷田部博貴氏(谷田部会計事務所 公認会計士・税理士)
- ・経済学部・・・山口廣秀氏(元日本銀行副総裁、現日興リサーチセンター理事長)
- ・経営学部・・・清威人氏(エイムネクスト株式会社 代表取締役社長)
- ・理工学部・・・折井靖光氏(Rapidus株式会社 専務執行役員・3Dアセンブリ本部長)
- ・都市科学部・・・佐々木葉氏(土木学会会長、早稲田大学理工学術院教授)

(2) 「YNU横浜経営者の会」による模擬面接会

大学、校友会共催で、YNU横浜経営者の会参加企業による対面による集団模擬面接を開催。

(3) 「YNU横浜経営者の会」連携講義

秋学期にYNU横浜経営者の会構成員を講師とする連携講義を開催。講師謝金等を支援。

(4) 障がい学生修学等支援事業（新規）

学会参加・研究発表及び調査研究活動に際し、有償の介助等が必要な障がい学生に費用支援。

4. 全会員対象事業

(1) 横国Day事業

大学が主催、校友会共催で11月10日（日）に開催。開催経費等を支援。

(2) 美術館・博物館キャンパスメンバーズ

東京国立博物館、国立美術館及び国立科学博物館(新規)キャンパスメンバーズの年会費を支援。

5. 大学支援事業

○ YNU横浜経営者の会

神奈川県を中心に経営基盤を持つ企業経営者とYNU学長、校友会会長等による懇談会の開催経費を支援。5月14日（火）第1回開催、12月20日（金）第2回開催。

○ 横浜国立大学開学75周年記念募金への寄附

横浜国立大学開学75周年記念募金事業に対し**1,000万円**を寄附。

横浜国立大学 校友会ホームページ

▶ <https://koyukai.ynu.ac.jp>

横浜国立大学校友会では、会員登録の有無にかかわらず、会員の皆さま方へ校友会の各種活動、ご案内をお知らせするためにホームページを開設しています。総会・理事会・評議員会の議事掲載をはじめイベント案内なども行っておりますので、上記アドレスをぜひご覧ください。



今後発行する本会報についてもPDFで掲載予定

Facebookページ

▶ <https://www.facebook.com/ynu.connect>

横浜国立大学校友会のFacebookページが開設されました。校友会のイベント情報、校友会の活動記録、学生生活の様子などを投稿しています。横浜国立大学の学生から保護者の方々、卒業生や教職員の方々など、多くの方に御覧いただきたく、ページのいいね！をどうぞよろしくお願いします。



横浜国立大学校友会 会員サイト登録のお願い

横浜国立大学校友会では、会員の方々に会員システムへのご登録をお勧めしています。ご登録いただくことで、会員間での会員検索・連絡、校友会からの各種イベントの案内を受け取ることが可能となります。これから横浜国立大学校友会、ひいては横浜国立大学を盛り上げていくためにも、在学生、卒業生の皆さまのご登録をお待ちしています。



〈会員サイトへのアクセス方法〉

校友会ホームページの
グローバルメニュー「会員サイト」
→右メニュー「サイトへのリンク」をクリック

▶ <https://koyukai.ynu.jp>



※既に会費をお支払いになられている会員（新1年生）につきましては、校友会事務局で登録を済ませております。会費お支払いの際、記載いただいたメールアドレスにID・パスワードが届いていない新入生会員の方については、お手数ですが、下記校友会事務局まで至急お問い合わせください。また、登録内容に変更が生じた場合、随時会員サイトにログインいただき、登録内容の修正を行ってください。

横浜国立大学校友会 会報 ALL YNU 第11号 2025年8月発行

- ・本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます。
- ・横浜国立大学校友会や本会報についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

編集・発行 横浜国立大学校友会
連絡先 横浜国立大学校友会事務局
TEL: 045-339-3177
e-mail: koyukai@ynu.ac.jp

表紙写真: 建築学棟と桜

